

令和元年度～令和5年度観測研究計画

課題番号：ERI-19

(1) 実施機関名：

東京大学地震研究所

(2) 研究課題(または観測項目)名：

データ流通網の高度化

(3) 関連の深い建議の項目：

5 研究を推進するための体制の整備

(3) 研究基盤の開発・整備

ア. 観測基盤の整備

(4) その他関連する建議の項目：

5 研究を推進するための体制の整備

(3) 研究基盤の開発・整備

ウ. 地震・火山現象のデータ流通

(5) 総合的研究との関連：

(6) 平成30年度までの関連する研究成果(または観測実績)の概要：

平成30年度までにおいては全国データ流通網 JDXnet を安定的に運用した。データ流通コミュニティでの議論を進めるための研究集会(データ流通ワークショップ)を毎年実施した。

(7) 本課題の5か年の到達目標：

全国の陸域、海域および火山周辺に設置された地震・地殻変動などの各種観測網から得られるデータを即時的に流通させるシステムを運用・高度化し、全国の観測研究のデータ流通基盤を整備する。

(8) 本課題の5か年計画の概要：

本課題で取り扱うデータ流通網は、基本的に実施機関および共同研究機関の運営費交付金によって運用・維持されるものである。5か年を通して、高速広域ネットワークを利用したデータ流通網 JDXnet の安定的な運用とその機能の高度化を行う。

(1) 災害時に強いデータ収集・中継システムの維持とその拡張

(2) データ蓄積機能を包含するデータ流通システムの開発

(3) 過去の観測データを含むデータ提供システムの開発

(4) 接続機関の拡大

(5) データ流通ワークショップの開催

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

鶴岡弘(東京大学地震研究所)

他機関との共同研究の有無：有

地震，地殻変動等，火山の各観測データの流通協定に参加する各機関(*)とそのデータ流通システム担当者が共同研究に参加する．

(*) 北大・弘前大・東北大・東大・東工大・名大・京大・高知大・九大・鹿児島大・防災科研・気象庁・JAMSTEC・産総研・国土地理院・地震予知総合研究振興会・国立天文台・北海道・青森県・東京都・神奈川県・静岡県

(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：東京大学地震研究所 地震・火山噴火予知研究協議会 企画部

電話：03-5841-5787

e-mail：yotikikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

URL：https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/

(11) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：鶴岡弘

所属：東京大学地震研究所